

2026年度

学生募集要項

がいこくじんりゅうがくせいにゅうがくとくべつせんぱつ

- 外国人留学生入学特別選抜
- 社会人入学特別選抜
- 帰国生入学特別選抜
- 同窓生推薦特別選抜

目次

入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)	1
Web出願の流れ	6
がいこくじんりゅうがくせいにゅうがくとくべつせんぱつ	
1. 外国人留学生入学特別選抜	11
2. 社会人入学特別選抜	15
3. 帰国生入学特別選抜	19
4. 同窓生推薦特別選抜	21
5. 出願上の注意	25
6. 受験上の注意	26
7. 合格発表について	27
8. 入学手続について	28

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

椋山女学園大学は、本学園の教育理念「人間になろう」の下、次のような目標と能力を持ち、大学で得た知性と教養を活かし、「人を大切にし、人と支えあい、自らががんばれる人」となるための教育を目指します。このような教育方針に共感する人であって、次のような意欲・能力を持った人を受け入れます。

1. 大学での学びを通じ、目的や目標を持てる人

学びたい専門分野・領域、研究テーマがある人、将来社会に出てやりたいことや仕事がある人、取り組んでみたい課外活動や社会活動・ボランティア活動がある人

2. 大学で学ぶための基礎学力を有する人

学習の基盤となる国語、数学、外国語及び各学部学科が必要とする教科について一定基準以上の基礎学力（知識・理解）を有する人

3. 自分の能力を高めたい人

自ら考え（思考力）、決定し（判断力）、それを伝える（表現力・コミュニケーション力）能力を高め、自己を成長させることができる人

4. 主体性を持って多様な人と協同して学べる人

授業以外にも、生徒会活動、課外活動（スポーツ、文化など）及び社会活動（ボランティア、地域交流、国際交流など）に積極的に参加してきた人で、その経験を大学での学びに生かせる人

学部・学科名	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
生活科学部	生活科学部では、生活の中の身近な科学、すなわち、衣・食・住のいずれかに携わる職業人を輩出するという明確な方針に基づき、その教育目標を十分に理解し、それに相応しい基礎力を有する人を受け入れます。
生活科学部 管理栄養学科	管理栄養学科は、将来「食と健康」を基盤とする臨床福祉分野、食品産業分野、食育指導分野などの専門領域で活躍できる人を望んでいます。そのため、本学科では、次のような人を受け入れます。 <知識・技能> ・「化学基礎」と「生物基礎」を含む基礎学力を有する人 <思考力・判断力・表現力> ・上記分野の仕事に管理栄養士として従事し、社会貢献したいという目的意識と勉学意欲を持つ人 ・「食と健康」分野に関心が高く、学んだ知識と技術を社会で実践し役に立つことを望む人 ・課題を見つけ、自分の考えを表現する事に努められる人 <主体性・協働性> ・人間性が豊かで向上心を持ち、自身の成長、周囲との和と協働に努められる人
生活科学部 生活環境デザイン学科	生活環境デザイン学科では、生活環境を構成するアパレルメディア、インテリア・プロダクト、建築・住居の各分野に関連した「ものづくり」について、作り手・使い手両方の視点から科学的に探求し、それを具体的なデザインとして提案・実践する力を養成します。そのため、本学科では、次のような人を受け入れます。 <知識・技能> ・本学科の専門領域を学習するための基礎学力を有する人 ・理系、文系を問わず、幅広く基礎学力を身に付けている人 <思考力・判断力・表現力> ・理系の能力、あるいは、コミュニケーション能力やデザインの表現力などに優れている人 <主体性・協働性> ・目的を有し、主体的かつ周りとの和もはかりながら、人としての成長を望む人
外国語学部	外国語学部は、地球市民であること（グローバル・シチズンシップ）を前提に人間の歴史をグローバルにとらえ、複数の言語（日本語を含む3言語）と複眼的視座によって、環境破壊、人権問題、宗教対立、紛争、高齢化、ジェンダーギャップなど、地球規模の課題について、優れた対話力と高い倫理観によって国際社会と地域社会へ貢献できる人間の育成を目的としています。したがって本学部では以上の目的を共有する学習意欲のある人を受け入れます。
外国語学部 英語英米学科	英語英米学科は、国際共通語としての英語及び他の外国語の実践的運用力を基に、英語圏の地域と文化並びにグローバル社会の理念や現状について広範な知識を有し、英語を用いた総合的判断力と思考力を活かしてグローバルな課題に取り組むとともに、新しい文化や価値の創造に寄与する能力を育成することを教育目標としています。英語英米学科では、授業科目を履修する上で必要な基礎的な能力及び学習意欲を持ち、さらに次の能力関心を持った人を受け入れます。 <知識・技能> ・国際社会、国際情勢の諸問題について、基本的な知識を基に理解している人 ・英語及び外国語に深い意欲と関心を持ち、高校卒業程度の英語の知識と運用能力を持つ人 ・英語圏と世界の歴史・文化・社会について、高校卒業程度の知識を持つ人 <思考力・判断力・表現力> ・ことば一般と異文化に対する高い関心を有し、異なる背景を持った人々と対話するための論理的思考力を持つ人 <主体性・協働性> ・他者と協働し、自発的・主体的に問題を発見し、課題解決へ導き、新しい価値を創造することに関心がある人

学部・学科名	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
外国語学部 国際教養学科	国際教養学科は、英語に加えてフランス語、ドイツ語又は中国語の各外国語の実践的運用力を身につけ、ヨーロッパ、あるいは日本を含むアジアの各地域及びグローバル社会の理念や現状について広範な知識を有し、専門とする言語に基づいた総合的判断力と思考力を活かしてグローバルな課題に取り組むとともに新しい価値の創造に寄与する能力を育成することを教育目標としています。国際教養学科では、授業科目を履修する上で必要な基礎的な能力及び学習意欲を持ち、さらに次の能力関心を持った人を受け入れます。 <知識・技能> ・国際社会、国際情勢の諸問題について、基本的な知識を基に理解している人 ・外国語に深い意欲と関心を持ち、高校卒業程度の英語（あるいはフランス語、ドイツ語又は中国語）の知識と運用能力を持つ人 ・ヨーロッパ、日本を含むアジアと世界の歴史・文化・社会について、高校卒業程度の知識を持つ人 <思考力・判断力・表現力> ・ことば一般と異文化に対する高い関心を有し、異なる背景を持った人々と対話するための論理的思考力を持つ人 <主体性・協働性> ・他者と協働し、自発的・主体的に問題を発見し、課題解決へ導き、新しい価値を創造することに関心がある人
人間関係学部	人間関係学部は、人間の多様性及び心理に関する専門の学術を学際的かつ総合的に教授研究します。本学部は、広範な知識、総合的な判断力及び深い洞察力を有し、人間と人間関係及び心理に関する諸問題を解明・解決することができる高度な人間関係力を備えた人材を養成します。 本学部では以上の目的を共有する強い学習意欲のある人を受け入れます。
人間関係学部 人間共生学科	人間共生学科では、多様な人々が共に生きる社会において、一人ひとりの能力が発揮できる社会の創造に貢献できる人材を養成します。したがって、本学科では次のような人を受け入れます。 <知識・技能> ・本学科の専門領域を学修するために必要な基礎学力を有する人 <思考力・判断力・表現力> ・人間の多様性や共生社会に強い関心を持ち、社会のさまざまな課題を発見し、課題の解決に向けて深く考える人 ・他者の考えを受容し、理解しようとする人 ・自らの考えを言葉で表現・記述する力を身につけようとする人 <主体性・協働性> ・自他の個性を認め、共感を持って他者と協働しながら、主体的に課題に取り組もうとする熱意がある人
人間関係学部 心理学科	心理学科では、人間と心理に関する諸問題を解決することができる人材を養成します。したがって、本学科では次のような人を受け入れます。 <知識・技能> ・本学科の専門領域を学修するために必要な基礎学力を有する人 <思考力・判断力・表現力> ・人間と心理に強い関心を持ち、身近な現象の中からそれらの課題を発見し、課題について論理的に考え、解決しようとする態度を持っている人 ・人間や心理を多面的・客観的に理解しようとする人 ・他者との違いを認めつつ、自分の意見を表現する力を持っている人 <主体性・協働性> ・他者と積極的にコミュニケーションを図り、他者と協働しながら、人間や心理に関する課題に主体的に取り組む姿勢を持っている人
情報社会学部	情報社会学部では、大学教育を受けるための基礎学力を有し、情報技術を通して、現代社会の課題解決と発展に貢献しようとする意欲を持つ、次のような人を受け入れます。
情報社会学部 情報デザイン学科	情報デザイン学科では、「データサイエンス」「コミュニケーションデザイン」「情報・アーカイブ」の3つの領域を学び、現代の情報社会への適応力を身につけ、さらに、データサイエンス、情報デザイン、デジタルアーカイブの知識と技術を活用して、現代の情報社会における様々な課題解決に必要な情報をデザインできる人材の養成を目的としています。情報に関わる様々な問題に関心を持ち、より良い社会を創るために多様な人々と協力しながら主体的に行動できる人を求めます。このための学修に必要なとなる学力を持った、次のような人を受け入れます。 <知識・技能> ・文系科目、理系科目を問わず、高等学校の教育課程を幅広く学修し、基礎学力を持っている人 <思考力・判断力・表現力> ・現代社会に強く関心を持ち、そこで生じている様々な課題を発見することができる人 ・社会事象を論理的かつ多様な視点から評価し、課題解決のための方策を具現化しようとする人 ・自らの考えを文章で他者に表現できる力を持っている人 <主体性・協働性> ・多様な人々と主体的に協働して物事に取り組む姿勢を持っている人 ・自らの考えを他者に的確に説明できるコミュニケーション力を持っている人 ・情報に関わる専門知識と技術を社会に役立てようとする意欲を持っている人 ・課題解決や価値創造のため、地域社会と協働して、様々な社会活動や学習活動に積極的に取り組むことができる人

学部・学科名	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
情報社会学部 現代社会学科	現代社会学科では、「メディアスタディーズ」「観光・まちづくり」「持続可能な社会」の3つの領域を学び、地域社会を学びの場とするフィールドワークやプロジェクト型学習を柱とした学修で得た知識と技術を活用して、現代社会の発展に貢献できる人材の養成を目的としています。私たちが暮らす社会の様々な課題に関心を持ち、より良い社会を創るために多様な人々と協力しながら主体的に行動することができる人を求めます。このための学修に必要な学力を持った、次のような人を受け入れます。 ＜知識・技能＞ ・現代社会に生じている様々な課題を学ぶための基礎学力を持っている人 ・現代社会における課題の理解に必要な基礎的知識と、自らの考えを自らの言葉で他者に説明することができる、文章力やコミュニケーション力を持っている人 ＜思考力・判断力・表現力＞ ・現代社会に強く関心を持ち、そこで生じている様々な課題を発見することができる人 ・社会事象を論理的かつ多様な視点から捉えて評価し、課題解決のための方策を具現化しようとする人 ＜主体性・協働性＞ ・現代社会における課題解決のために主体的に取り組み、多様な人々と協働しながら、自分の能力を発揮しようとする人 ・課外活動、ボランティア活動、社会貢献活動など、自身が関心を持つ課題に積極的に取り組もうとする人
現代マネジメント学部 現代マネジメント学科	現代マネジメント学部では、現代社会における様々な事象に関心を持ち、社会科学（経営・経済・法律・政治）に関する専門知識を修得し、将来、「企業経営」「公共政策」のいずれかの分野においてマネジメント能力を活用できるような職業に就きたいと考えている人を受け入れます。 本学部が考えるマネジメント力とは、企業の経営に限ったものではなく、地方自治体や地域社会等で発生する問題を解決する能力も含まれます。そのため、次のような人を受け入れます。 ＜知識・技能＞ ・社会科学に関する教科（「地理・歴史」「公民」）はもちろんのこと、コミュニケーションをとるための「国語」「外国語（英語）」、データを分析・処理するための「数学」「情報」の基礎学力を有する人 ＜思考力・判断力・表現力＞ ・好奇心旺盛で、何事にも全力で取り組む人 ・どんな問題に対しても自分の意見を持ち、表現できる人 ・社会問題に関心があり、問題解決のための行動を起こせる人 ＜主体性・協働性＞ ・自らと異なる様々な意見にも耳を傾け、建設的なコミュニケーションを取ることができる人
教育学部 子ども発達学科	教育学部は、教員・保育者として社会に貢献でき、また、生涯にわたって学び、成長し続けられる人材を育てることを目的としています。本学部ではこの目的を理解する、次のような人を受け入れます。 ＜知識・技能＞ ・本学部での学びの基礎となる、教育における諸課題について基本的な知識・技能を身につけている人 ・国語、数学、音楽の中学校・高校の免許取得を希望する人は、高等学校までにおける該当教科の内容について十分な知識・技能を身につけていること ＜思考力・判断力・表現力＞ ・学修により得た知識・技能を生かした思考力・判断力・表現力を身につけている人 ・国語、数学、音楽の中学校・高校の免許取得を希望する人は、各教科の内容を深く探究し表現しようとする意欲を持っていること ＜主体性・協働性＞ ・主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人
看護学部 看護学科	看護学部では、豊かな人間性と確かな実践力を有する看護職者を育成することを目指します。看護職者は、多様な対象者の幅広いニーズに応え、適切な支援を行う専門職です。そのため、次のような人を受け入れます。 ＜知識・技能＞ ・コミュニケーション能力の基本となる「国語」「英語」の基礎学力を有している人 ・論理的思考力の育成及び医学的基礎を理解する「数学」「理科」の基礎学力を有している人 ＜思考力・判断力・表現力＞ ・人間に対する積極的な関心を持ち、地域社会に貢献したいという意欲のある人 ＜主体性・協働性＞ ・周囲と協調することができ、コミュニケーション能力を有する人 ・自己研鑽を続けることができる人

学力の3要素を身に付けているかの判定方法について

学部・学科名	入試区分	学力の3要素を身に付けているかの判定方法
生活科学部 管理栄養学科	社会人入学特別選抜	出願書類により、これまでの活動状況と、そこで学んだ知識・技能などを総合的に判断する。総合問題によって、「化学」および「生物」に関する基礎的な知識と、食と健康に関する関心を確認する。また、面接により、食と健康への関心、大学での学びに対する意欲、将来の展望などを質問し、思考力と主体性、協調性などを総合的に評価する。
生活科学部 生活環境デザイン学科	外国人留学生入学特別選抜	出願書類と筆記試験・面接の合計の成績により判定する。出願書類はこれまでの活動及び知識・技能を判定する。筆記試験では、学科に適合する思考力・判断力・表現力を身に付けているか評価する。個人面接では主体性・多様性・協調性ならびに生活環境デザインに対する興味関心、本学科との適合性を判定する。
	社会人入学特別選抜	出願書類により、これまでの活動及び知識・技能を判定する。小論文では、思考力・判断力・表現力を身に付けているか判定する。個人面接により主体性・多様性・協調性ならびに生活環境デザインに対する興味関心、本学科との適合性を判定する。
外国語学部 英語英米学科	外国人留学生入学特別選抜	出願書類と日本語エッセイ・面接の合計の成績により判定する。出願書類は知識・技能を中心に判定する。日本語エッセイでは文章を読み理解する能力及び、本学に適合する知識や思考力を評価する。面接では学科での学びとの適合性、関心、学習意欲、思考力等を総合的に評価する。
外国語学部 国際教養学科	外国人留学生入学特別選抜	出願書類と日本語エッセイ・面接の合計の成績により判定する。出願書類は知識・技能を中心に判定する。日本語エッセイでは文章を読み理解する能力及び、本学に適合する知識や思考力を評価する。面接では学科での学びとの適合性、関心、学習意欲、思考力等を総合的に評価する。
人間関係学部 人間共生学科	外国人留学生入学特別選抜	出願書類により、本学科での学修に必要な基礎的な知識・技能および本学科の学びへの理解について総合的に判定し、日本語のエッセイにより思考力・判断力・表現力を、面接により主体性・多様性・協調性を総合的に判定する。
	社会人入学特別選抜	出願書類により、本学科での学修に必要な基礎的な知識・技能および本学科の学びへの理解について総合的に判定し、小論文により思考力・判断力・表現力を、面接により主体性・多様性・協調性を総合的に判定する。
	帰国生入学特別選抜	出願書類により、本学科での学修に必要な基礎的な知識・技能および本学科の学びへの理解について総合的に判定し、小論文により思考力・判断力・表現力を、面接により主体性・多様性・協調性を総合的に判定する。
	同窓生推薦特別選抜	出願書類により、本学科での学修に必要な基礎的な知識・技能および本学科の学びへの理解について総合的に判定し、小論文により思考力・判断力・表現力を、面接により主体性・多様性・協調性を総合的に判定する。
人間関係学部 心理学科	外国人留学生入学特別選抜	出願書類により、本学科での学修に必要な基礎的な知識・技能および本学科の学びへの理解について総合的に判定し、日本語のエッセイにより思考力・判断力・表現力を、面接により主体性・多様性・協調性を総合的に判定する。
	社会人入学特別選抜	出願書類により、本学科での学修に必要な基礎的な知識・技能および本学科の学びへの理解について総合的に判定し、小論文により思考力・判断力・表現力を、面接により主体性・多様性・協調性を総合的に判定する。
	帰国生入学特別選抜	出願書類により、本学科での学修に必要な基礎的な知識・技能および本学科の学びへの理解について総合的に判定し、小論文により思考力・判断力・表現力を、面接により主体性・多様性・協調性を総合的に判定する。
	同窓生推薦特別選抜	出願書類により、本学科での学修に必要な基礎的な知識・技能および本学科の学びへの理解について総合的に判定し、小論文により思考力・判断力・表現力を、面接により主体性・多様性・協調性を総合的に判定する。
情報社会学部 情報デザイン学科	外国人留学生入学特別選抜	出願書類により日本語の能力や学習歴を確認し、「知識・技能」を評価する。日本語のエッセイで「思考力・判断力・表現力」を中心に、面接では「主体性・協調性」について評価する。
	社会人入学特別選抜	出願書類により、「知識・技能」を評価する。学科への理解を表現するプレゼンテーションで「思考力・判断力・表現力」を中心に、面接では「主体性・協調性」について評価する。
	同窓生推薦特別選抜	出願書類により、「知識・技能」を評価する。学科への理解を表現するプレゼンテーションで「思考力・判断力・表現力」を中心に、面接では「主体性・協調性」について評価する。

学部・学科名	入試区分	学力の3要素を身に付けているかの判定方法
情報社会学部 現代社会学科	外国人留学生入学特別選抜	出願書類により日本語の能力や学習歴を確認し、「知識・技能」を評価する。日本語のエッセイで「思考力・判断力・表現力」を中心に、面接では「主体性・協働性」について評価する。
	社会人入学特別選抜	出願書類により、「知識・技能」を評価する。学科への理解を表現するプレゼンテーションで「思考力・判断力・表現力」を中心に、面接では「主体性・協働性」について評価する。
	同窓生推薦特別選抜	出願書類により、「知識・技能」を評価する。プレゼンテーションで「思考力・判断力・表現力」を中心に、面接では「主体性・協働性」について評価する。
現代マネジメント学部 現代マネジメント学科	外国人留学生入学特別選抜	出願書類により、基礎的な知識・技能を身に付けているかに加え、日本語のエッセイの筆記試験により、知識・技能および思考力・判断力・表現力を中心に判定する。面接により、思考力・判断力・表現力および主体性・多様性・協調性を中心に判定する。
	同窓生推薦特別選抜	出願書類により、基礎的な知識・技能を身に付けているかに加え、口頭試験により、思考力・判断力・表現力を中心に判定する。面接により、思考力・判断力・表現力および主体性・多様性・協調性を中心に判定する。
教育学部 子ども発達学科	外国人留学生入学特別選抜	出願書類をもとに日本語能力、およびこれまでの学修成果や経験から学科に適合する知識・技能を、日本語のエッセイでは知識と思考力・表現力を中心に評価する。面接では出願書類と日本語エッセイをもとに、日本語の4技能（読む、書く、聞く、話す）と思考力・判断力・表現力、および学科での学びに対する関心、学修意欲を総合的に評価し判定する。
	社会人入学特別選抜	出願書類の志願理由書をもとにこれまでの学修成果や経験から学科に適合する知識・技能を、小論文では知識と思考力・表現力を中心に評価する。面接では思考力・判断力・表現力と、学科での学びに対する関心、学修意欲を総合的に評価し判定する。
看護学部 看護学科	社会人入学特別選抜	出願書類を用いて看護職者になる意欲を確認するとともに、思考力・判断力・表現力を判定する。提示した資料に関する口頭試問と面接により、思考力・判断力・表現力に加え、コミュニケーション能力、論理的思考力、主体性、医学的基礎を理解するための基礎的な知識・技能を総合的に判断する。

Web 出願の流れ

1. 事前準備

- ☐ パソコン環境の準備
- ☐ プリンターの準備
- ☐ メールアドレスの準備
- ☐ 証明写真（顔写真）データの準備
- ☐ 角形2号封筒の準備
- ☐ 出願書類の準備



2. マイページの作成

Web出願サイト

2025年6月16日(月)10:00から公開予定

- ☐ メールアドレスの登録
- ☐ 個人情報の登録
- ☐ 証明写真（顔写真）の登録



3. 出願登録

Web出願サイト

※入試区分ごとに登録開始日9:00から公開予定

- ☐ 入試区分、出願専攻科の登録



4. Web志願票の印刷

Web出願サイト

- ☐ Web志願票の印刷
- ☐ 出願封筒用宛名の印刷



5. 入学検定料の支払い

Web出願サイト

- ☐ 入学検定料の支払い

※この段階では、出願はまだ完了していません



6. 出願書類の郵送

- ☐ 出願書類・封筒をそろえる
- ☐ 郵便局窓口から「簡易書留・速達」で郵送



Web出願完了



7. 受験票の印刷

Web出願サイト

- ☐ Web 出願サイト（マイページ）から印刷する
- ※受験票は郵送されません
- ※試験当日は、必ず印刷した受験票を持参してください

1. 事前準備

1. パソコン環境の準備

Web出願には、インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット端末等が必要になります。
Web出願サイトのガイダンスページで推奨環境を確認してください。

2. プリンターの準備

出願にあたっては、A4用紙で「Web 志願票」「出願用封筒宛名」「受験票」を受験者自身で印刷する必要があります。ご使用のパソコンにカラープリンターが接続されていることを確認してください。自宅にカラープリンターがない場合は、学校やコンビニエンスストアのプリントサービス等、PDF ファイルを印刷できる環境を確認しておいてください。

3. メールアドレスの準備

マイページの作成にはメールアドレスが必要となります。また、出願の登録確認、入学検定料の入金確認等は全てメールにて送信されます。必ず受信可能な個人用メールアドレスを準備しておいてください。ドメイン指定受信を設定している場合、「@sugiyama-u.ac.jp」を受信できるよう設定してください。また、1つのメールアドレスで複数人の利用はできません。受験者1人に対して、必ず1つのメールアドレスを使用してください。

4. 証明写真（顔写真）データの準備

証明写真（顔写真）は試験当日の本人確認用として使用します。以下の条件を満たす顔写真データ（データ形式：JPEG、100KB 以上、5MB 以下）を準備してください。証明写真機（写真データのダウンロードや取得ができるもの）、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ等を使用して撮影したものでも構いません。

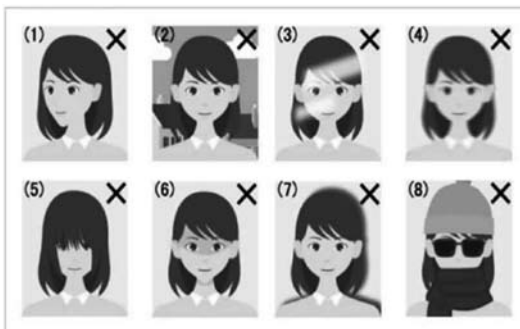
2026 年度入試において、既に Web 出願登録が完了した証明写真は、変更することはできません。入学後の学生証写真については、合格後の第2次入学手続（P.28）で登録する顔写真データで作成します。そこで登録した顔写真データは卒業まで使用します。

- ① 本人のみが写っていること
- ② 直近3か月以内に撮影したもの
- ③ カラー写真（白黒不可）、上半身・正面、無帽、背景なし（白／青／グレー）、枠なし
- ④ 私服または高等学校等の制服

【適切な写真の例】



【不適切な写真の例】



- (1) 正面を向いていない
（顔が横向き等）
- (2) 無背景でない
（風景や柄が写っている）
- (3) 照明が反射している
（顔や眼鏡に光が反射して
いて一部が見えない）
- (4) 手振れやビントがぼけていて
不鮮明
- (5) 前髪が長すぎて目元が見えない
- (6) 顔に影がある
- (7) 背景に影が映っている
- (8) サングラスや帽子で輪郭が
隠れている

5. 角形2号封筒の準備

出願書類を郵送するために必要です。角形2号サイズ（240mm×332mm）の封筒を準備してください。

6. 出願書類の準備

出願に必要な書類は入試区分により異なりますので、各入試区分の出願書類を確認し、該当する書類を準備してください。

2. マイページの作成

下記URL（Web出願サイト）からマイページを作成してログインし、「2. 個人情報の登録と確認」より個人情報の登録と証明写真（顔写真）の登録を行ってください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-sugiyama/>



※入試情報ページからもアクセスできます。

3. 出願登録

4. Web 志願票の印刷

Web出願サイトからマイページにログインし、「3. 出願登録」を画面の案内に従って出願する入試区分、学科・専修を選択してください。出願登録完了後、「4. Web志願票」を印刷し、登録されている出願内容に間違いがないか確認してください。

5. 入学検定料の支払い

入学検定料のお支払いサイトへ移動後、下記からお支払い方法を選択し、入学検定料を納入してください。支払いの際に発行される領収書（レシート）、受領書またはご利用明細書は、出願書類として提出する必要はありません。大切に保管してください。

〈クレジットカード〉

カードの名義は、受験者本人でなくても構いません。



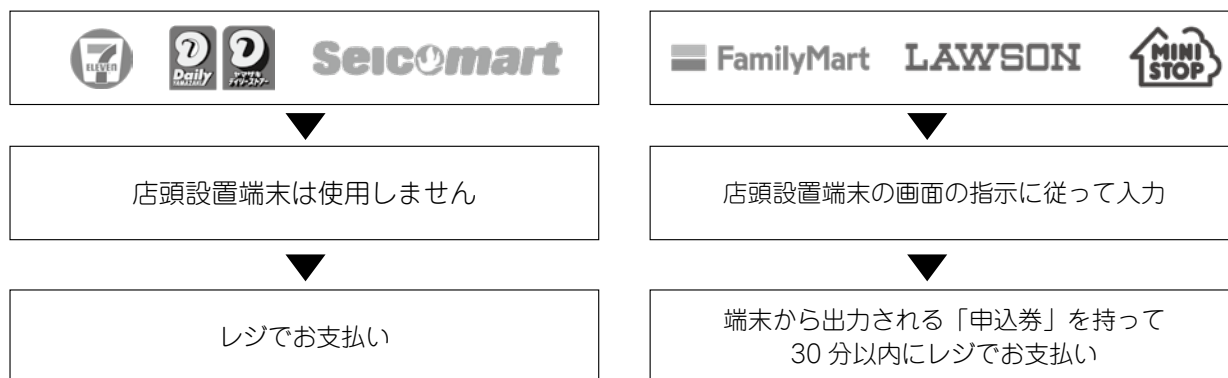
出願登録後に別画面で「クレジットカード」支払を選択し、決済を完了してください。

※使用できるクレジットカードは「VISA」「MasterCard」「JCB」「AMERICAN EXPRESS」「Diners Club」のいずれかです。

〈コンビニエンスストア〉

支払いに必要なお支払い情報を取得後、印刷した「払込票」または各種番号の控えを持参し、以下のコンビニエンスストアで入学検定料を支払います。お支払い情報は、支払いをする際に必要となりますので、必ずメモをとるか印刷してください。

※お支払いは現金のみです。



レジで「インターネット代金支払」または「オンライン決済」であることを店員に伝え、請求内容を確認のうえ、支払ってください。

〈銀行ATM（Pay-easy）〉〈ネットバンキング〉



銀行ATMによる支払いは、Pay-easy（ペイジー）に対応した銀行のみで可能です。

ゆうちょ銀行ATM、ペイジー対応銀行のATMおよびネットバンキングがご利用いただけます。

※窓口での支払いはできません。

※コンビニエンスストアに設置されているATMは利用できません。

注意

- ・お支払い期限（Webで登録を行った翌日の23：59まで[※]）を過ぎた場合、入力情報は無効となります。再度出願登録を行ってください。 ※出願期間締切日は17：00まで
- ・入学検定料の他に支払手数料（990円）が必要となります。
- ・複数回出願登録をする場合は、支払手数料が各回それぞれに必要となります。
- ・いったん納入された入学検定料は、返還しません。

6. 出願書類の郵送

出願書類を市販の角形2号サイズ（240mm×332mm）の封筒に入れ、出願登録完了後にマイページより印刷した「出願用封筒宛名」を封筒に貼付し、郵便局窓口から「簡易書留・速達」で出願期間内に郵送してください。

注意

- ・出願後（入学検定料納入後）入試区分、入試日、志望学科・専修、科目、試験会場等の変更は、いかなる理由があっても認めません。
- ・いったん提出された出願書類は、返還しません。
- ・郵便局窓口で発行される書留の「受領書」は、必ず保管してください。

7. 受験票の印刷

下記URLからマイページにログインし、「オンライン受験票」より受験票（PDF）を印刷してください。**受験票の郵送はしません。**

<https://exam-entry.52school.com/sugiyama-u/my>

※入試情報ページからもアクセスできます。

＜受験票の発行開始日＞

入試区分	発行開始日	
外国人留学生入学特別選抜	第1回	2025年10月22日(水)10:00
	第2回	2026年 1月28日(水)10:00
社会人入学特別選抜	2025年10月22日(水)10:00	
帰国生入学特別選抜		
同窓生推薦特別選抜		

※受験票は2026年3月31日（火）までの公開です。

〈受験票サンプル〉

【受験票】

- (1) 受験票の記載内容を確認し、A4サイズの用紙に印刷のうえ、**試験当日に必ず持参してください。**
- (2) 受験票には裏面も含め、一切の書き込みを禁止します。

【注意】

- ・**出願後（入学検定料納入後）入試区分、入試日、志望学科・専修、科目、試験会場等の変更は、いかなる理由があっても認めません。**

個人情報保護

出願にあたりご提供いただいた個人情報は、「入試の実施に必要な事務処理」、「本人への問い合わせ」、「入試の合否判定」および「合格発表の通知」ならびに「調査統計」などに利用します。

なお、合格者の個人情報については、入学後の「学籍基本情報」の一部として利用します。また、個人情報の取扱いについては、法令および本学規程等に従い適切に対応いたします。

詳しくは次の URL を参照してください。<https://www.sugiyama-u.ac.jp/gakuen/privacy/>

出身高等学校への入試結果通知

本学では志願者の出身高等学校に対し、入試結果を通知しています。

各高等学校には、個人情報保護への対応としてデータの取扱いについて守秘をお願いし、利用の目的を「進路指導上の資料」に限定したうえで情報を提供しています。この取扱いに承諾しない場合は、出願の際に申請してください。

2

社会人入学特別選抜

1. 募集人員

学部・学科・専修		募集人員
生活科学部	管 理 栄 養 学 科	若干名
	生 活 環 境 デ ザ イ ン 学 科	若干名
人間関係学部	人 間 共 生 学 科	若干名
	心 理 学 科	若干名
情報社会学部	情 報 デ ザ イ ン 学 科	1 名
	現 代 社 会 学 科	1 名
教育学部	子ども発達学科／保育・初等教育専修	1 名
	子ども発達学科／初等中等教育専修	1 名
看護学部	看 護 学 科	若干名

※出願状況および試験の成績によっては、合格者が募集人員に満たない場合があります。

2. 入試日程・試験場

出 願 期 間 [注]	郵 送 2025年10月9日(木)～10月16日(木) 締切日消印有効 窓口受付 2025年10月16日(木)のみ 9時～17時 入学センター ※Web出願のデータ入力締切 2025年10月16日(木) 17時まで	
試 験 日	2025年10月25日(土)	
試 験 場	星が丘キャンパス	
合 格 発 表 日	2025年11月1日(土)	
入 学 手 続	第1次入学手続 (入学金)	200,000円 納付期限 2025年11月7日(金) 15時まで マイページ内入学手続(納付金手続)で支払い
	第2次入学手続 (書類提出)	郵 送 2026年2月26日(木)～3月5日(木) 締切日消印有効 窓口受付 2026年3月6日(金)のみ 9時～15時 入学センター ※第2次入学手続のデータ入力締切 2026年3月5日(木) 17時まで

【注】出願書類に不備がある場合は、受験できません。出身校から書類を取り寄せる期間などを含めて余裕をもって準備してください。

3. 出願資格

2026年4月1日現在で年齢満23歳に達し、社会人の経験を5年以上有する女子で、次の各号のいずれかに該当する者

(1) 高等学校を卒業した者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者

(3) 学校教育法施行規則第150条の規程により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

【注】下記に該当する方は、出願期間以前に入学センターにお問い合わせください。

- ・学校教育法施行規則第150条第6号または第7号の規定に基づいて出願しようとする者
- ・外国の学校等

①外国において学校教育における12年の課程を修了した者

②①に準ずるもので文部科学大臣の指定した者

なお、外国と日本の高等学校両方に在学していた場合は、外国の高等学校の成績証明書、在籍証明書および日本の高等学校の調査書が必要です。

- ・文部科学大臣の指定した者

【注】定時制・通信制の学校に在学し、仕事に就いていた場合には、その期間を社会人の経験期間に含みます。

4. 出願書類

以下の書類を簡易書留速達郵便または持参にて提出してください。

簡易書留速達郵便以外（差出記録がない場合）での紛失を理由とした、出願締切日以降の出願手続は認めません。

出願書類	様式	注意事項
① Web 志願票	Web 出願サイトより印刷	A4サイズ縦1枚にカラー印刷してください。
② 志願理由書	本学の所定用紙	入試情報ページより A4 サイズで印刷してください。 500字程度で記入してください。
③ 自己推薦書		入試情報ページより A4 サイズで印刷してください。 800字程度で記入してください。 <u>人間関係学部、看護学部に出願する方のみ提出してください。</u>
④ 高等学校等の調査書または卒業証明書	出身学校の所定用紙	高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定試験を含む)の合格者は、当該試験の成績証明書または合格証明書をもって調査書に代えることができます。
⑤ 履歴書	市販の用紙	_____
⑥ 職歴等の証明	様式は定めません	過去5年間以上の職歴証明書またはその他社会人としての経験を証明・明示する文書

※出願書類の姓名が現在の姓名と異なる場合、任意の様式で変更理由を記載し、出願書類とともに提出してください。

5. 入学検定料 35,000 円

入学検定料の納付方法については、P.8 を参照してください。

6. 選抜方法および試験時間

各学科が指定する試験および出願書類により選抜します。

入学試験における学力の3要素の関係を ◎：特に強く関連している。○：強く関連している。△：関連している。で表示しています。

学部・学科		試験内容	配 点	満 点	学力の3要素			入室時間	試験時間
					知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協調性		
生 活 科 学 部	管 理 栄 養 学 科	出願書類(志願理由書)	20 点	100 点	◎		○	—	—
		総合問題	40 点		◎	◎		9:40まで	10:00～11:00
		面接	40 点		△	◎	◎		11:30～随時終了
	生 活 環 境 デザイン学科	出願書類	100 点	300 点	◎	△	○	—	—
		小論文	100 点		○	◎		9:40まで	10:00～11:00
		面接	100 点		△	○	◎		11:30～随時終了
人 間 関 係 学 部	人 間 共 生 学 科 心 理 学 科	出願書類	40 点	200 点	◎	○	○	—	—
		小論文	100 点		○	◎		9:40まで	10:00～11:00
		面接	60 点		△	◎	◎		11:30～随時終了
情 報 社 会 学 部	情 報 デ ザ イ ン 学 科 現 代 社 会 学 科	出願書類	100 点	300 点	◎		○	—	—
		プレゼンテーション	100 点		○	◎		9:40まで	10:00～随時終了
		面接	100 点		△	◎	◎		
教 育 学 部	子 ども 発 達 学 科	出願書類	40 点	200 点	◎		○	—	—
		小論文	100 点		○	◎		9:40まで	10:00～11:00
		面接	60 点		△	◎	◎		11:30～随時終了
看 護 学 部	看 護 学 科	出願書類	50 点	150 点	○	◎	○	—	—
		面接	50 点			◎	◎	9:40まで	10:00～随時終了
		口頭試問	50 点		◎	◎			

7. 選抜方法および評価方法

学部・学科		試験内容	評価方法
生 活 科 学 部	管理栄養学科	出願書類(志願理由書)	志願理由書を中心に、提出された書類を総合的に評価します。
		総合問題	本学科のアドミッションポリシーに従い、「化学」および「生物」に関する基礎的な知識を問う問題と、食と健康に関する記述問題を出題します。
		面接	志願理由書を基に学科での学び、関心、学習意欲などについての面接を実施します。
	生 活 環 境 デザイン学科	出願書類	志願理由書を中心に、提出された書類を総合的に評価します。
		小論文	課題について、説明する文章を完成させる試験を実施します。
		面接	志願理由書を基に、あなたの学びたいこと、将来展望、あなたの興味や関心、学習意欲などについて個人面接（10分）を実施します。
人間関係学部	人間共生学科 心 理 学 科	出願書類	志願理由書を中心に、提出された書類を総合的に評価します。
		小論文	学科に適合する知識や思考力を測る小論文の試験を実施します。
		面接	志願理由書を基に学科での学び、関心、学習意欲について評価します。
情報社会学部	情報デザイン学科	出願書類	志願理由書を中心に、提出された資料を総合的に評価します。
		プレゼンテーション	【プレゼンテーションテーマ】 情報デザイン学科が提供する学び（データサイエンス、コミュニケーションデザイン、情報・アーカイブ）の中から、興味・関心のある事柄について自由にテーマを設定してプレゼンテーション（10分程度）を行います。 【プレゼンテーションの方法】 PC、パネル、配布資料等、原則自由です。 【プレゼンテーションで使用可能な機器および準備など】 PCやタブレット等を利用する場合は各自準備してください。ただし、外部ディスプレイは使用できません。 プレゼンテーションの評価は、情報技術や現代社会の課題解決と発展への意欲と学科の学びとの関連について評価します。
		面接	志願理由書を基に学科での学び、関心、学習意欲について面接（20分程度）を実施します。
	現代社会学科	出願書類	志願理由書を中心に、提出された資料を総合的に評価します。
		プレゼンテーション	【プレゼンテーションテーマ】 現代社会における課題について言及しつつ、現代社会学科が提供する学び（メディアスタディーズ、観光・まちづくり、持続可能な社会）の中から、興味・関心のある事柄について自由にテーマを設定してプレゼンテーション（10分程度）を行います。 【プレゼンテーションの方法】 PC、パネル、配布資料等、原則自由です。 【プレゼンテーションで使用可能な機器および準備など】 PCやタブレット等を利用する場合は各自準備してください。ただし、外部ディスプレイは使用できません。 プレゼンテーションの評価は、情報技術や現代社会の課題解決と発展への意欲と学科の学びとの関連について評価します。
		面接	志願理由書を基に学科での学び、関心、学習意欲について面接（20分程度）を実施します。
教 育 学 部	子ども発達学科	出願書類	志願理由書を中心に、提出された書類を総合的に評価します。
		小論文	学科に適合する知識や思考力を測る小論文の試験を実施します。
		面接	志願理由書を基に学科での学び、関心、学習意欲について面接を実施します。
看 護 学 部	看 護 学 科	出願書類	志願理由書を中心に、提出された書類を総合的に評価します。
		面接	志願理由書を基に、学習意欲、人間に対する関心、社会貢献への意識、コミュニケーション能力等を総合的に評価します。
		口頭試問	公表されている健康にかかわる統計データを用いて、データの分析力、思考力、コミュニケーション能力、また健康に関する関心等を総合的に評価します。

5

出願上の注意

1. 出願書類の提出方法

それぞれの入試区分における出願書類をよく確認し、間違いのないよう用意してください。

出願用封筒を提出の際には、Web 出願サイトより出願用封筒宛名を出力し、市販封筒角 2 型に貼付して、簡易書留速達で郵送するか、入学センター窓口へ提出してください。

2. Web 志願票登録上の注意

(1) 共通する事項

- ①出願（郵送・窓口提出）後の出願内容はいかなる理由があっても変更はできません。
- ②氏名は、「住民票」の氏名を登録してください。外国籍の方で、入学後も通称名の使用を希望する場合は、「住民票」記載の通称名を登録してください。
- ③連絡先（郵便番号、住所、電話番号）は、電話等による連絡が可能な住所または居所を登録してください。
- ④日付はすべて西暦で登録してください。
- ⑤学校名欄には出願資格に該当する学校を登録してください。
- ⑥ Web 志願票等の出願書類は A 4 サイズでカラー印刷してください。

(2) 出願後の変更事項について

出願した後に、氏名、住所、電話番号などに変更があった場合は、入学センターまで連絡してください。

(3) Web 志願票と他の書類の登録内容に不一致がある場合について

Web 志願票の記入内容と他の書類に不一致（志願者連絡先等）がある場合は、Web 志願票を正として受理しますので、登録の際には十分注意してください。

(4) 出願書類の姓名が現在の姓名と異なる場合について

任意の様式で、変更の理由を記載したものを出願書類とともに提出してください。

場合によっては、証明する書類の提出を依頼することがあります。

3. 受験票等への氏名・住所の表記について

氏名のうち電算処理で表記できない文字については、文字が置き換えられるか、カタカナで表記される場合があります。また、住所についても一部カタカナ表記される場合がありますが、これらは登録の誤りではありません。

6

受験上の注意

1. 受験票について

マイページメニューの「オンライン受験票」から、A4 サイズの用紙に印刷したものを必ず持参してください。
P.10 を参照してください。

2. 試験当日の遅刻について

- (1) 試験会場は入室時間より 30 分前から入場することができます。
- (2) 時間には十分余裕をもって来学するようにしてください（公共交通機関の障害、天候等による理由の場合は、特別の措置をとることがあります）。
- (3) 試験開始の前に、出欠の確認を行います。入室時間までに集合してください。遅刻したときには直ちに係員に申し出てください。
- (4) 試験開始時刻より、30 分以上遅刻した場合は受験できません。

3. 試験当日の試験場への入退場について

- (1) 試験中の途中退場はできません。
- (2) 受験者以外の方は、試験が実施される校舎への入場ができません。試験場には保護者控室を用意します。

4. 筆記用具等について

- (1) 試験内容に従って、**筆記用具等** 必要なものを用意してください。

- (2) 筆記試験中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

- ・黒鉛筆（H、F、HB に限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル（メモや計算に使用する場合のみ可、黒い芯に限る）
- ・プラスチック製消しゴム
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）
- ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）
- ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から取り出したもの）

- (3) 試験室において、携帯電話等の電子機器類は、必ずアラームの設定を解除してから電源を切り、かばん等にしまってください。

5. 上履きについて

試験室への入室にあたり、上履きを用意する必要はありません。

6. 飲食について

飲食等を必要とする受験者は、各自用意するようにしてください。飲食をする際は、係員の指示に従ってください。

7. 受験上特別な配慮を必要とする方へ

身体に障害がある等の理由により、受験上の配慮を希望する志願者は、2025年9月26日（金）までに入学センターにお問い合わせください。

8. 試験当日の駐車場について

試験場には駐車場がありませんので、電車・バス等の公共交通機関を利用してください。

9. 試験場の下見について

試験の前日まで校舎の確認はできますが、試験室の下見はできません。

7

合格発表について

合格発表

1. 合格結果は、合格発表当日10:00から、マイページ上で発表します。
2. 合格に関する書類の発送は行いません。
3. 合格した場合、合格通知書・その他の案内書類はマイページよりダウンロードしてください。
4. サービス開始直後はアクセスが多く、つながりにくい状態が予想されます。その場合は、しばらく時間をおいてからアクセスしてください。
5. 合格照会の「誤操作」「見間違い」などを理由とした、入学手続き締切後の入学手続きは認めません。
6. Web出願システムのマイページログイン用「メールアドレス」「パスワード」が必要となります。

URL

<https://exam-entry.52school.com/sugiyama-u/my>



8

入学手続について

1. 入学手続

入学手続は、第1次入学手続と第2次入学手続による2段階方式となります。入学手続の期日は厳守してください。各期の所定の期日までに入学手続が完了しない場合、入学を許可しません。

●第1次入学手続（入学金の納付）

200,000円

合格発表後、所定の期日までに入学金を納付してください。

※一旦納付された入学金は、いかなる理由においても返還しません。

●第2次入学手続（学籍関連情報と写真データの登録・必要書類の提出）

所定の期日までにマイページから学籍関連情報を登録のうえ、本学が指定する書類を「簡易書留速達」にて郵送、または窓口へ持参してください。

【注意】

第1次入学手続と第2次入学手続の両手続を行うことによって入学手続の完了となります。

第1次入学手続期間と第2次入学手続期間は手続時期が異なりますのでご注意ください。

2. 入学金の振替

異なる入試区分で複数の学科にわたって合格した場合、重複して入学金を納付することがないように、入学金の振替を受け付けています。

3. 入学検定料の返還について

一旦納付された入学検定料は、原則として返還しません。出願しなかった場合または二重に納付した場合に限り、返還請求ができます。

該当する方は必ず入学センターへ事前連絡のうえ、本学指定の書式にて簡易書留速達で送付してください。なお、期日までに書類の提出がない場合は、返還請求がなかったものとして取り扱います。

返還請求期日：入試区分により異なる（請求書式に掲載されている返還請求期日を参照してください）

返 還 予 定 日：2026年3月末

請 求 書 式：「入試情報ページ」内の学生募集要項・全入試区分共通 参照

<https://www.sugiyama-u.ac.jp/univ/admissions/download.html>

【注意】2026年3月上旬までに確認文書を返送しますので、万が一届かない場合は2026年3月9日（月）までに入学センターまで連絡してください。

事前連絡および提出先：〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17-3

梶山女学園大学 入学センター（0120-244-887）

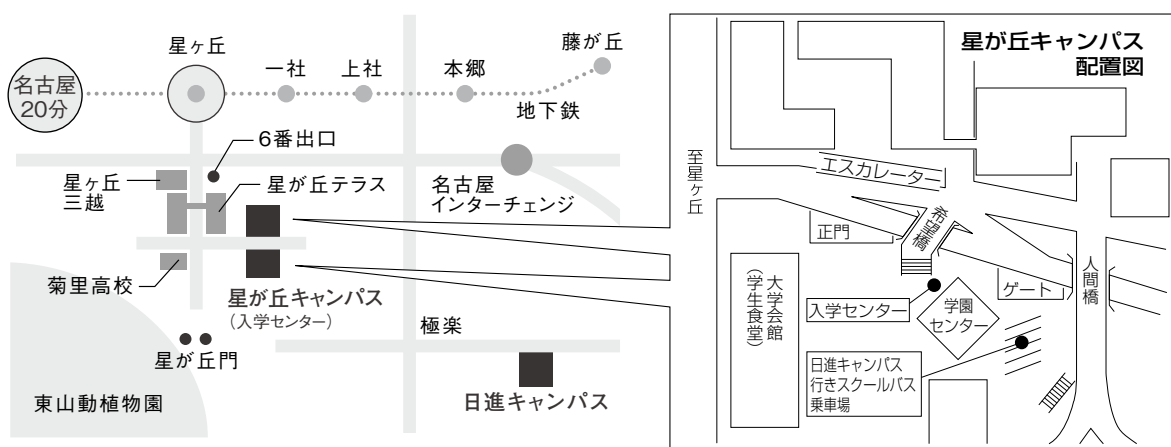
4. 入学の辞退について

第2次入学手続を完了した後、やむを得ない理由で入学を辞退する場合は、入学センターまでご連絡ください。

その後、入学辞退届を任意様式で作成のうえ、2026年3月31日（火）入学センター必着でお送りください。

アクセスマップ

試験場には駐車場がありませんので、来学の際は、公共交通機関をご利用ください。



星が丘キャンパス 名古屋市千種区星が丘元町17-3

■地下鉄 地下鉄東山線「星ヶ丘」下車、6番出口より徒歩5分

日進キャンパス 愛知県日進市竹の山3丁目2005番地

■地下鉄・市バス 地下鉄東山線「本郷」から市バス「猪高緑地」行き、
終点下車、徒歩4分(合計20分)

■スクールバス 試験日（2026年2月11日）には星が丘キャンパスの「日進キャンパス行きスクールバス乗車場」からスクールバスを運行します。

9時00分発	9時15分発
--------	--------

※第2回外国人留学生特別選抜のみ人間関係学部は日進キャンパスで試験を実施します。

入学に関するお問い合わせ先

梶山女学園大学 入学センター

〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17-3

入学相談フリーダイヤル ☎ 0120-244-887

E-mail happy@sugiyama-u.ac.jp

U R L <https://www.sugiyama-u.ac.jp>